

AD-1671 / AD-1671A 除振台の取扱説明書


1. はじめに

AD1671 : BM シリーズ等の分析天びん用除振台。

AD1671A: レオメータ (RV シリーズ) / 粘度計 (SV シリーズ) 用除振台。

- 除振台 (AD-1671/AD1671A) を安全にお使いいただくため、使用前に本書を読み内容をよくご理解ください。誤った取り扱いにより事故が発生することがあります。
- 振動のある環境下で、分析用電子天びんまたは粘度計を使う時は、除振台の使用をお勧めします。振動の原因は、遠くで生じた地震、季節風、台風、車両の走行、近くの動力源、部屋のドアの開閉、人の通行など多様です。

警告サインの意味

 注意	この表記は、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示します。
---	--

注意

- 設置の時、転倒や落下をさせないよう注意してください。重いためケガの原因になります。
- 除振台を載せる台は剛性のあるもので、十分なスペースをとり、除振性能を維持するため除振台には何も接触しないようにしてください。
- 載せる物の重心を除振台の中央部に合わせてください。重心にずれがある場合、除振台が傾くことがあります。
- 除振台をすべらせると、ゴム足が外れることがあります。

2. 載せる機器の注意

- 計量物が重いと天びんが傾斜して傾斜誤差が発生することがあります。天びんは除振台中央に載せて計量時の水平を維持してください。
- 天びんのスイッチ操作により傾斜誤差が発生することがあります。傾斜誤差を防ぐため、除振台の横に外部コントローラ (AD-8922A) を置き除振台に力がかからないようにしてください。レオメータ、粘度計の場合は、表示部を除振台に載せず横に置いてください。

3. 除振台の設置

- 堅牢で安定した水平な台の上に設置してください。除振台の側面は周囲から離し、何も接触しないようにしてください。

4. 日常のお手入れ

- 汚れたときは中性洗剤を少ししみこませたやわらかい布で拭き取ってください。

5. 仕様

質量	約 27 kg
大きさ	AD-1671 : 460 (W) × 400 (D) × 71 (H) mm AD-1671A: 460 (W) × 400 (D) × 66 (H) mm
耐荷重	約 40 kg
材質	天然御影石

- すべての振動を完全に除去することはできません。

AND 株式会社 **エーアンドデイ**

本社 〒170-0013 東京都豊島区東池袋 3-2 3-1 4
TEL 03-5391-6126 (代) FAX 03-5391-6129

1WMPD4002458A